



石井病院

じんけいクリニック

Now Vol.128

- Since 2008

JINKEIKAI NEWSPAPER

発行：2018.11

医療法人社団 仁恵会 石井病院「平成30年度 防災訓練」を実施しました

9月14日（金）14時より「午前10時、明石市で震度6強の地震が発生し、115分後に最大3.0メートルの津波が沿岸に到達する。」との想定で、防災訓練を実施しました。

今回の訓練は、地震発生のアナウンスで始まり、職員がシェイクアウト（まず低く、頭を守り、動かない）動作を行った後、被害状況や負傷者の確認、災害対策本部の設置、負傷者に対する臨時処置室の開設、患者様や院内保育園児の避難誘導、各部署から本部への報告等、職員が各々の役割に基づいて訓練を行いました。

そして最後に、参加した職員全員が今回の防災訓練での問題点や改善点について報告会を行いました。

～平成30年度 防災訓練 を実施して～

札幌に住むフランス人留学生が9月の北海道の地震に遭遇し、フランスの両親に連絡したところ、「そんな危ない国から早く戻ってきなさい！」と強く言われたそうです。

日本という国は「治安が優れ、安心して暮らせる国」です。ただ、見方を変えると地震大国であり、何処に住んでいても「いつ地震が来るかわからない」「地震を心配せずに暮らせる場所なんて何処にもない」とても危険な国なのです。

私達は犯罪に巻き込まれることは少なくとも、いつ自然災害に巻き込まれるかもしれない。いま、私達が居るこの場所、この時間は常に危険と隣り合わせなのです。

と、前置きが長くなりましたが、

当病院長も常に災害対策を気にされており、私が防災訓練についての指示を受けたのが今年の2月。病院では初めてでしたので、とにかく内容を訓練に特化した会議（防災管理委員会）を繰り返しました。

そして、部署単位の手順書、被害状況報告書、進行表などの関係資料が揃い、職員全員が内容を理解し、何とか9月14日（金）に全員参加の訓練を実施することが出来ました。

訓練の結果については、初めてという事もあり、人的・物的両面ともに小さな不具合もありましたが、今回は「改めて防災に対する意識を高める第一歩であること」と考え取り組みましたので、十分な成果が得られたのではないかと考えております。

今後、私達は常に災害に対して緊張感を持ち、自分の命や家族の命、病院に働く私達にとって患者様の命、この大切な命を守るための備えを怠らず、職員と患者様が安心できる「災害に強く、災害に負けない病院」を目指し取り組んで参りますので、これからも皆様のご理解とご協力をお願い致します。



防災管理委員会
ほんま よしあき
本間 義章



(シェイクアウト動作)



(被害状況、負傷者の確認)



(災害対策本部の設置)



(臨時処置室開設)



(患者様、院内保育園児の避難誘導)



(報告会)



皆さんは毎日お風呂に入る時や靴下を履く時など、ご自分の足を見えていますか？
足は乾燥していないか。胼胝（タコ）や鶏眼（うおのめ）はないか。爪の変形や肥厚（肥えたりはれたりして厚くなること）、爪周囲の炎症はないか。虫刺されやケガなどはないか。潰瘍はないか。足の趾（ゆび）や足の変形はないか。皮膚の色がかわっているところはないか。皮膚の温度はどうか。これらのことに気をつけて足を見ていただくことで足トラブルを防ぐ事ができます。

実際に足トラブルで多いものとしては陥入爪（爪の側縁先端が周囲の皮膚に食い込み、皮膚に炎症を起こした状態）や巻き爪、爪白癬による肥厚爪、胼胝、鶏眼などがあります。ひどいものになると潰瘍形成から壊疽までいくケースもあります。

一般的なフットケアの内容としては、問診→足浴→足の観察→爪切りなどの処置→セルフケアの為の指導を一連の流れとし、だいたい所要時間30分程度です。

しかし当院ではフットケア専用の部屋が設けられていないので、爪切りのみお手伝いさせていただいている状態です。（胼胝、鶏眼処置は皮膚科にて対応させていただいております。）

爪の役割は、①指先を保護する。②指の力を増す。③指の感覚を増す。④バランスを取り、足の体重を支える等とても重要です。しかし肥厚爪、巻き爪、陥入爪などはニッパーと呼ばれる特殊な爪切りを用い、専門的な技術が必要となります。また加齢による視力障害や肥満傾向により前屈が困難などの理由から自宅で爪切りが出来ず放置していたという方が多数おられます。そういった方からのご希望で、現在外来・病棟の患者様を対象に爪切りをさせていただいております。

ご希望の患者様がおられましたら、診察時間外の時間を利用して行っておりますので、看護師までお声かけください。



外来 看護主任
たかね ゆきこ
高根 由貴子



(フットケアの様子)

 **じんけいクリニック 新入職員の挨拶**

10月から入職になりました、浜田 貴と申します。以前は総合病院で働いていました。主に急性期・慢性期血液浄化療法、内視鏡などの業務をしてみました。その中で血液浄化療法に興味を持ち専門の病院で働きたいと思い入職いたしました。趣味は釣りで休日や仕事終わりにも釣りに行っています。これからは患者様とのコミュニケーションを大切に頑張っていき、専門の知識を増やし資格取得を目指していきます。一日でも早く現場になれるように頑張りますので宜しくお願いいたします。



臨床工学技士
はまだ とおる
浜田 貴

■ 医療連携相談室

TEL 078-918-1512 FAX 078-918-1725
平日 9:00～12:00 14:00～17:00
土曜 9:00～12:00
担当 酒見 古門 上野

編集・発行

医療法人社団 仁恵会 石井病院
〒673-0881 明石市天文町1-5-11
TEL 078-918-1655 FAX 078-918-1657
<http://jinkeikai-group.or.jp/ishii/>